

村政を問う

一般質問に3人登壇

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴し事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

中島由美子 議員

P9

- 1 コロナワクチン予約問題と村政
- 2 暮らしを不便にしない取り組みを

南 千晴 議員

P11

- 1 ニーズを満たす保育環境の整備を
- 2 事前に保育所や学童のニーズ調査を
- 3 生理用品の無償提供や設置を
- 4 エssenシャルワーカーへのコロナワクチン接種は

生方 勇二 議員

P10

- 1 新型コロナウイルス接種の対応は
- 2 待機児童解消の今年度の取り組みは
- 3 創造の森キャンプ場の有効活用は
- 4 防災中枢機能施設の進捗状況は

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。会議録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。

榛東村議会

クリック



上記のQRコードを読み取ると「会議録」のページが開きます



6月8日 開会初日

Q 村長がワクチンを打った理由は

A キャンセル分を無駄にしないため

コロナワクチン予約問題と村政

問 当初の保健相談センター電話受付方式から、コールセンターでの電話受付方式への変更に伴い、電話がつながらない混乱問題について、4月27日に村長室で村長に提案をしました。その内容を改めて経過をお願いします。

答 健康保険課長 当初保健相談センターで予約受付の予定でしたが、個別医療機関の予約も市町村で受けることになりました。保健相談センター

問

で行くと、従来の業務等に支障を来すおそれがあり4月にコールセンターを設置しました。婦恋村では全村民から希望を取り、それに基づいて日程を割り振って通知をしたところ、数名の方しか変更がなかったことですが、希望を取るような考えはないですか。また、電話LINE方式を行うに当たって、村民からの意見や、長寿会の皆様

に聞いてみるなどしましたか。



なかなか繋がらなかった電話予約

答 村長 村長 自身、LINEもしていません。子供が取ってくれました。それが5月9日の接種予約でした。5月1日、1人の方が熱があるというので、急に終了間際になりました。そのとき、5月9日の予約をキャンセルし、無駄にしないよう私が打たせてもらいました。

問

ホームページとチラシ以外の予約と接種があったでしょうか。

答 健康保険課長 電話がつながらにくいという現状もあり、役場や保健相談センターに来所か電話をいただいた方は、順番ではないのでその場でコールセンターにつなげる受付をした方もいます。

暮らしを不便にしない取り組みを

問

役場のスクリーンは中がよく見えなくて、なかなか声がかけづらい状況ですがどうですか。

答

総務課長 農業用のビニールを使用しています。最少の経費で感染予防を図っていく、この方式を継続していきます。

問

山子田北信号から東方面での全面通行止めは村民の暮らしに与える不便が大変大きいです。どうして全面通行止めになったのですか。

答

建設課長 安全確保ができたためです。



なかじま ゆみこ
中島由美子 議員

問 千回かけると約1万円ぐらい電話代がかかります。無料で電話をかけられる方式を考えなかったの

答

健康保険課長 1回目は先着順というのですが、2回目は希望を取る方式で受けています。事前に長寿会等に希望を聞くことは、行っていない

問

村長はLINE、電話で予約をされたのか、どのような理由で打たれたのですか。

答

健康保険課長 通話中の場合はかかっているかかっているかかかっていますので、かけた回数全部に料金がかかったわけではないと思います。

